

日本史 B 問題

はじめに、これを読みなさい。

1. この問題用紙は 22 ページある。ただし、ページ番号のない白紙はページ数に含まない。
2. 解答用紙に印刷されている受験番号が正しいかどうか、受験票と照合して確認すること。
3. 監督者の指示にしたがい、解答用紙の氏名欄に氏名を記入すること。
4. 解答は、すべて解答用紙の所定欄にマークするか、または記入すること。
5. 問題に指定された数より多くマークしないこと。
6. 解答は、必ず鉛筆またはシャープペンシル(いずれも HB・黒)で記入すること。
7. 訂正する場合は、消しゴムできれいに消し、消しくずを残さないこと。
8. 解答用紙は、絶対に汚したり折り曲げたりしないこと。
9. 解答用紙はすべて回収する。持ち帰らず、必ず提出すること。ただし、この問題用紙は、必ず持ち帰ること。
10. 試験時間は 60 分である。
11. マーク記入例

良い例	悪い例
	

〔 I 〕 近年の日中関係は悪化の一途をたどっている。今後、良好なコミュニケーションを形成するためには、両国の歴史的関係を認識しておく必要がある。以下の A から C の文章は、古代から近代までの両国の関係史である。これを読み、各設問に解答しなさい。なお、設問で使用した史料は、読みやすいように改めてある。

A 中国の歴史書には、5世紀初頭から約100年間、倭の五王と呼ばれるヤマト政権の大王が、中国の南朝に朝貢していた、と記されている。7世紀初頭に成立した唐は、周辺地域に政治的・軍事的圧力をかけていった。このような国際関係の中で、日本との関係が深かった(ウ)は滅亡する。朝廷は(ウ)救援を企図するが、白村江の戦いで大敗してしまう。その結果、8世紀初頭まで唐との直接交流は途絶えることとなるが、朝廷は政治システムを中国から学び、律令制度を作り上げていった。

8世紀前半、鎮護国家の思想と同化した仏教の研究は深まり、南都六宗と呼ばれる学派が形成された。一方、政治と仏教とが癒着する弊害も生まれた。

9世紀に入り、(ク)によって中国から密教が伝えられた。また、神秘的な密教美術もおおいに流行した。

問 1 下線部(ア)に関連する以下の史料の空欄に入る歴史的な名辞を、記述解答欄に正しい漢字で記入しなさい。

興死して弟武立つ、自ら使持節都督倭・百濟・新羅・任那・加羅・秦韓・慕韓七国諸軍事、()倭国王と称す

問 6 下線部(カ)に関連する以下の史料について、下線部がおさめられた寺院の初代別当としてもっとも正しいものを、次の①～④のうちから1つ選び、マーク解答欄にマークしなさい。

夫れ天下の富を有つ者は朕なり、天下の勢を有つ者も朕なり、この富勢を以て、この尊像を造る。

- ① 鑑真 ② 良弁 ③ 行基 ④ 仏哲

問 7 下線部(キ)に関連して 以下の法令を出した人物として、もっとも正しいものを、次の①～④のうちから1つ選び、マーク解答欄にマークしなさい。

今より以後は、一切禁断して加墾せしむることなかれ、ただし寺は、先來の定地開墾の次は禁ずる限に在らず

- ① 恵美押勝 ② 道鏡 ③ 佐伯有頼 ④ 円智

問 8 空欄(ク)に関連する人物の説明として、もっとも正しいものを、次の①～④のうちから1つ選び、マーク解答欄にマークしなさい。

- ① この人物は、遣唐留学僧に選ばれ入唐、恵果から密教の教えを受けた。
- ② この人物は、桓武天皇の病氣平癒に成功したことから、東寺を賜った。
- ③ この人物は、独自の大乘戒壇の設立を企図、『三教指帰』を著して、南都六宗に対抗した。
- ④ この人物は、農民に密教の教えを伝えるため出身地の讃岐に綜芸種智院を設立した。

問 9 下線部(ケ)に関連する建築・美術作品として、もっとも正しいものを、次の①～④のうちから1つ選び、マーク解答欄にマークしなさい。

- ① 薬師寺僧形八幡神像 ② 醍醐寺五重塔
- ③ 東大寺法華堂 ④ 興福寺阿修羅像

B 12世紀後半，太政大臣となった平清盛は日宋貿易を拡大し，商業政策にも積極的であった。しかし一方，鎌倉幕府を開いた源頼朝は朝廷から一定の距離をおいた武家政権の確立を企図，土地を基盤にした主従関係の構築を行い，対外貿易には消極的であった。3代将軍・実朝は中国文化に関心をしめしたが，宋との正式な国交はひらかなかつた。13世紀初，モンゴルにあらわれたチンギス=ハンは，版図を拡大し大帝国を建設，孫のフビライ=ハンは国号を元と定め，幕府に朝貢を強要した。その結果は2度にわたる元寇となったが，その後も中国との交易は続いた。

14世紀後半，朱元璋が元を駆逐，漢民族による明を建国した。足利義満は，明の冊封を受け，朝貢形式の貿易を始めた。

15世紀後半，幕府の政治力・経済力が低下する中，日明貿易は守護大名が担ったが，16世紀には衰退してしまう。その後，天下統一を進める豊臣秀吉は，イスパニア・ポルトガルの侵略という，イベリア・インパクトへの対応と，版図の拡大などを企図しつつ，中華思想を拒否する新たな東アジアの秩序構築のため，明への侵攻を企図する。

1644年，明は滅亡する。アジアの国際秩序は中華思想を受け入れることにより成り立っていたが，その根源である漢民族の帝国が蛮族＝「北狄」とされた満州民族の清によって滅ぼされたのである。この国際変動を受け止めた日本の知識人は，新たな自国意識を形成していった。

1840年，アヘン戦争が勃発する。清の敗北は日本の為政者・知識人に衝撃を与えた。19世紀，東アジアは欧米列強の進出というウエスタン・インパクトを受けることとなる。

問1 下線部(ア)の時期の説明として，もっとも正しいものを，次の①～

④のうちから1つ選び，マーク解答欄にマークしなさい。

- ① 清少納言による『枕草子』が生まれた。
- ② 藤原清衡が奥州を拠点に反乱を起こした。
- ③ 白水阿弥陀堂が建立された。
- ④ 院庁がはじめて設置された。

問 2 下線部(イ)の基盤を形成する政治制度に関して、下記の史料の空欄に入る歴史的な名辞として、もっとも正しいものを、次の①～④のうちから1つ選び、マーク解答欄にマークしなさい。

御家人とは往昔以来、()として武家の御下文を賜る人のことなり

- ① 守護 ② 郡司 ③ 開発領主 ④ 本所

問 3 下線部(ウ)の説明として、もっとも正しいものを、次の①～④のうちから1つ選び、マーク解答欄にマークしなさい。

- ① 所領裁判の迅速化をはかり、評定衆を設置した。
② 2代将軍源頼家の遺児公暁に暗殺された。
③ 政治力を強めた比企能員を滅ぼした。
④ 仏教に帰依し、『沙石集』を著した。

問 4 下線部(エ)に関連して、中国からの輸入品としてもっとも正しいものを、次の①～④のうちから1つ選び、マーク解答欄にマークしなさい。

- ① 刀剣 ② 銅 ③ 漆器 ④ 生糸

問 5 下線部(オ)に関連して、この時期に以下の史料で描かれた町に対して影響力をもっていた大名としてもっとも正しいものを、次の①～④のうちから1つ選び、マーク解答欄にマークしなさい。なお、史料の一部は空欄となっている。

()の町は甚だ広大にして、大なる商人多数あり、此の町はベニス市の如く執政官に依りて治めらる

- ① 大内氏 ② 織田氏 ③ 山名氏 ④ 細川氏

問 6 下線部(カ)に関連する美術作品として、もっとも正しいものを、次の①～④のうちから1つ選び、マーク解答欄にマークしなさい。

- ① 『唐獅子図屏風』 ② 『四季山水図巻』
③ 『紅白梅図屏風』 ④ 『風神雷神図屏風』

問 7 下線部(キ)に関連する以下のような思想を表明した人物として、**もっとも正しいものを**、次の①～④のうちから1つ選び、マーク解答欄にマークしなさい。

日本こそが中華であり、その風土と歴史は他に比べようもなく素晴らしいものであり、そこに住む人びとは、世界に秀でた者たちである。

- ① 新井白石 ② 林羅山 ③ 山鹿素行 ④ 荻生徂徠

問 8 下線部(ク)に関連する以下の説明文の空欄に該当する人物として、**もっとも正しいものを**、次の①～④のうちから1つ選び、マーク解答欄にマークしなさい。

松代藩士であった()は、清の知識人魏源が著した『聖武記』などを読み、清の軍事用兵の問題点や、イギリスの軍事力の強大さを知る。その後、彼は洋学・洋式兵学を重視しつつ「東洋道徳、西洋芸術(技術)」を説いた。

- ① 吉田松陰 ② 高野長英 ③ 佐久間象山 ④ 佐藤信淵

C 明治政府にとって、幕府から引き継いだ不平等条約や、鎖国下の外交関係の修正は重要な課題となった。これらを打開するために、日清修好条規が締結^(ア)された。

一方、東アジアの国際情勢は琉球・朝鮮もからみ複雑な様相を呈していた。近代化を企図する朝鮮では政治改革が進んだが、日本はこれに干渉、その結果、中国との関係は悪化し、日清戦争が始まる。この対外戦争と日清講和条約^(イ)は、あらたな国際関係の対立を惹起し、欧米列強によるアジアへのさらなる侵略を誘発していった。

日露戦争後、日本は満州地域への侵略を本格化したが、これは欧米列強、とくにアメリカとの関係悪化を招いた。このような国際情勢の下、辛亥革命が発生すると、日本陸軍はこれへの軍事介入を主張する。第2次西園寺内閣は不干渉の立場をとったが、^(ウ)総辞職に追い込まれた。中国情勢は内政問題と密接に関係したため、日露戦争後勢力を拡大した陸軍が、それを利用し、政治的発言力

を増していったのである。

1914年、第一次世界大戦が勃発、(エ)内閣は参戦を決定する一方、ヨーロッパでの戦線拡大を好機として、1915年10月、(オ)政府に政治要求^(カ)をつきつけた。戦後、欧米列強はこのような日本の権益拡大を問題視した。そして、中国問題と海軍軍縮をテーマとするワシントン会議がアメリカのリードにより開催され、九カ国条約^(キ)も調印された。このワシントン体制をバックグラウンドとして、日本政府は欧米列強との協調外交を展開した。

しかし、金融恐慌対策に失敗、瓦解した内閣を批判して成立した(ク)内閣は、強硬外交を表明した。その頃、中国では、国民革命軍による北伐が始まっていた。これに対して(ク)内閣は、山東出兵^(ク)を実施した。そして、権益保全のために利用してきた張作霖が国民革命軍に合流するとの情報を得た関東軍^(コ)は、これに危機感をもち、彼を爆殺した。これは、強硬外交という風潮の中での関東軍の暴走であったが、(ク)は陸軍・関東軍をコントロールできず、事件の真相はうやむやとなってしまう、結果、天皇の信任を失って、この内閣は総辞職となった。

その後、中国では張作霖の実子・学良が父の勢力を継ぎ、国民革命軍に合流し、中国統一は一挙に進んだ。日本政府が選択した強硬外交、および陸軍・関東軍のもくろみは失敗したのである。これにかわって、協調外交と軍縮を掲げる浜口雄幸内閣が生まれた。しかし、この内閣は2年と続かなかった。

^(カ)第一次世界大戦以降、日本は連続する経済不況にあえいでいた。この解決と日本の発展は満蒙地域への進出にある、という言説が生まれ影響力をもった。このような国内情勢の下、満州事変^(シ)が勃発したのである。そして、五・一五事件^(ス)以降、発言力をいっそう強めた陸軍・関東軍と右翼勢力は、協調外交と軍縮の破棄を強く主張し、満蒙のみならず中国本土へのさらなる侵略を企図、関東軍は華北分離工作を進めていった。このようななかで盧溝橋事件が発生し、当時の内閣^(セ)はこれを沈静化できず、局地戦は日中全面戦争へと泥沼化していったのである。

問 5 下線部(カ)の説明として、もっとも正しいものを、次の①～④のうちから1つ選び、マーク解答欄にマークしなさい。

- ① これは、21 か条からなるもので、関東州租借期限が満了することを意識して行われた。
- ② 日本は、満州の製鉄会社・漢冶萍公司を日本資本とすることを要求した。
- ③ 日本は、福建省のドイツ権益継承を要求した。
- ④ 中国は、国際社会の支持を得て抵抗し、この要求すべてを拒否した。

問 6 下線部(キ)に関連する以下の史料の空欄に入る語句を、記述解答欄に正しい漢字で記入しなさい。

第三条 一切の国民の商業及工業に対し、支那における()または機会均等の主義を一層有効に適用するの目的を持って、支那国以外の締約国は左を要求せざるべく、又各自国民の左を要求することを支持せざるべきことを約定す

問 7 空欄(ク)に入る人名として、もっとも正しいものを、次の①～④のうちから1つ選び、マーク解答欄にマークしなさい。

- ① 田中義一
- ② 山本権兵衛
- ③ 加藤高明
- ④ 加藤友三郎

問 8 下線部(ケ)に関する以下の説明文の()に入る歴史的な名辞を、記述解答欄に正しい漢字で記入しなさい。

これに先立ち、中国関係外交官、軍人を招集して開催された()では、「対支政策綱領」がまとめられ、居留民の現地保護方針が決定された。

問 9 下線部(コ)の首謀者として、もっとも正しいものを、次の①～④のうちから1つ選び、マーク解答欄にマークしなさい。

- ① 永野修身 ② 河本大作 ③ 橋本欣五郎 ④ 東条英機

問10 下線部(サ)の時期に関する説明として、もっとも正しいものを、次の①～④のうちから1つ選び、マーク解答欄にマークしなさい。

- ① 震災手形の処理に関する議会審議における蔵相の失言から取り付け騒ぎが発生した。
② 普通選挙法成立後の最初の総選挙において、無産政党から当選者が出た。
③ 緊急勅令により、治安維持法を改悪、最高刑を死刑とした。
④ 重要産業統制法を制定し、特定産業のカルテルの結成を容認した。

問11 下線部(シ)に関連する以下出来事を、発生した順に並べたもので、もっとも正しいものを、次の①～④のうちから1つ選び、マーク解答欄にマークしなさい。

ア. 十月事件

イ. 日満議定書締結

ウ. 国際連盟脱退

① ア→イ→ウ

② ア→ウ→イ

③ イ→ア→ウ

④ イ→ウ→ア

問12 下線部(ス)に関連する説明として、もっとも正しいものを、次の①～④のうちから1つ選び、マーク解答欄にマークしなさい。

- ① 政府の行った金輸出解禁による緊縮財政での軍事費削減に危機感をもった軍事テロであった。
- ② 軍部と井上日召をリーダーとする右翼が、前蔵相井上準之助を殺害した。
- ③ ロンドン海軍軍縮条約締結に危機感をもった皇道派の影響を受けたクーデター計画であった。
- ④ 海軍青年将校らは犬養毅を殺害し、政府与党であった立憲政友会本部も襲撃した。

問13 下線部(セ)に関連する説明として、もっとも正しいものを、次の①～④のうちから1つ選び、マーク解答欄にマークしなさい。

- ① 近衛文麿首相は、「国民政府を相手とせず」という声明を出した。
- ② 北部仏印進駐が実行された。
- ③ 広田弘毅外相を中心に、日ソ中立条約が締結された。
- ④ 総力戦体制の下、大政翼賛会が発足した。

〔Ⅱ〕 次の文章を読み、各設問に解答しなさい。

明治政府は五箇条の誓文で公議世論の尊重を唱えてはいたが、実態は薩長土肥出身者が政府の要職を占める藩閥体制であった。その結果、戊辰戦争に政府側で参戦したにもかかわらず、自身の主張が反映されない不平士族を生み出すこととなった。一部の参議が主張した朝鮮への強硬策(征韓論)はこれら不平士族の不満を逸らす目的もあったが、内治優先を主張する大久保利通らに強く反対され、頓挫した。これにより、征韓派の参議らは下野し、不平士族らとともに政府の有司専制を批判し、世論に基づいた政治を行う国会の設立を求めるようになった。自由民権運動の始まりである。その嚆矢となったのは、日本初の政党である愛国公党による民撰議院設立の建白書の提出であった。政府は時期尚早だとして取り合わなかったが、この建白書は新聞にも掲載され、世論に影響を与えた。

民権運動の口火を切った愛国公党であったが、設立メンバーの1人である(ア)が佐賀の乱に参加したため、まもなく解体されることとなった。その後、同様に愛国公党のメンバーであった板垣退助は郷里の土佐に帰り、片岡健吉らとともに地方政社である立志社を立ち上げた。この立志社を中心として、翌年に大阪で全国的政社である愛国社が結成された。しかしながら、愛国社は板垣が政府に復帰することで指導者を失い、事実上の解散状態となってしまった。

板垣が政府に復帰したのは、当時内務卿を務めていた大久保の働きかけの結果であった。この時期、政府は征韓論政変と台湾出兵後の混乱で政権運営に困難をきたしていた。その状況を打開すべく、大久保は在野の板垣ならびに木戸孝允と会談を行っていたのである。その会談で漸進的に国会を開設する方針が決まり、1875年4月には漸次立憲体制樹立の詔が出された。このとき設置された元老院^(イ)では、翌年から憲法草案の作成が行われた。このように政府は国会開設を主張する民権派の一部を懐柔して分断する一方、(ウ)や新聞紙条例できびしく弾圧した。

愛国社は解散状態にあったものの、地方政社の活動は続いていた。特に、立志社の片岡が中心となり天皇に提出しようとした立志社建白は、政府に却下こそされたものの、その後の民権運動を全国民的な国会開設請願運動に導くという大き

な功績を残した。1878年には愛国社が再興されたが、このころから、民権運動が士族以外の地主、都市の商工業者、府県会議員にも広がるようになった。このような運動の広がりには、民権思想を民衆向けに平易に解説した植木枝盛の（エ）の刊行も影響していた。愛国社はその後（オ）と名前を変え、国会開設運動のための全国的団体となった。（オ）は国会開設請願書を元老院ならびに太政官に提出しようとしたが政府はこれを受理せず、集会条例を定めて政社の活動を制限した。その後、（オ）の一部はフランス流の急進的自由主義を唱える自由党結成に向かった。

このような民権運動の盛り上がりに対し、政府は大久保という強力なリーダーを暗殺により失い、イギリス流の議院内閣制の早期導入を主張する大隈重信と、君主権の強い立憲君主制を志向する岩倉具視・伊藤博文らが対立する内紛状態にあった。そのようななか、開拓使官有物払下げ事件^(カ)に関係ありとされた大隈は罷免され、のちに立憲改進黨を組織することとなった。結局、政府はこの政変により藩閥体制を堅持することとなった。官有物の払下げは中止されたものの、政府批判の強まりを抑えることはできなかった。このような状況を受け、伊藤らが天皇に進言して国会開設の勅諭で1890年の国会開設を公約し、君主権の強い立憲君主制を取ることを明示した。

勢力を拡大した民権運動であったが、大蔵卿松方正義の政策^(キ)がその勢いに水を差すこととなった。増税と深刻な不況により、民権運動の支持者であった地主や農民が経営難・生活難で運動から手を引くようになったのである。さらに、民権運動の中心であった自由党も運動資金不足に陥っており、政府が党首板垣の外遊を支援するなどしたため、指導部を失うこととなった。加えて、一部の急進化した民権運動支持者の蜂起が相次ぎ、統率力を失った自由党はついに解党するにいたった。立憲改進黨も大隈ら中心人物が離党し、実質的に解党状態となった。

それでも国会開設の次期が近づくと、民権運動の再結集が企図された。また、政府の外交失策を機に三大事件建白運動^(ク)が起こった。政府は民権派を東京から追放したが、反政府運動は全国に拡大した。しかし、やがて中心人物が入閣することとなり、運動は分裂した。この後、民権派は政党としての活動を通して政府と対峙していくこととなる。

この間、政府は華族令の発布、内閣制度の制定、地方制度の改革など将来の国会開設の準備を進めていた。また、憲法草案の審議を重ね、1889年には大日本^(ク)帝国憲法が発布された。翌年には^(コ)帝国議会が開設され、日本は近代的立憲体制をとることとなった。大日本帝国憲法は主権在君制で、天皇に極めて強い権限が与えられていた。また、三権分立の体裁を取ってはいるものの、実際には行政府に強い権限が与えられていた。しかしながら、通常は予算や法律の成立には議会の協力が必要であったため、政府は衆議院と妥協を図るようになり、政党の影響力が強まることとなった。

大日本帝国憲法により国民は所有権の不可侵や信教の自由を保障され、法律の範囲内で言論・出版・集会・結社の自由を認められた。また、参政権が認められ、国政に参加することが可能となった。

問 1 空欄(ア)に入る人物として、もっとも正しいものを、①～④から1つ選び、マーク解答欄にマークしなさい。

- ① 江藤新平 ② 宮崎車之助 ③ 前原一誠 ④ 小室信夫

問 2 下線部(イ)の憲法草案の名称として、もっとも正しいものを、次の①～④から1つ選び、マーク解答欄にマークしなさい。

- ① 「東洋大日本国国憲按」 ② 「日本憲法見込案」
③ 「五日市憲法草案」 ④ 「日本国憲按」

問 3 空欄(ウ)に入る法規の名称として、もっとも正しいものを、次の①～④から1つ選び、マーク解答欄にマークしなさい。

- ① 治安警察法 ② 出版法 ③ 讒謗律 ④ 保安条例

問 9 下線部(ケ)の説明として、誤っているものを、次の①～④から1つ選び、マーク解答欄にマークしなさい。

- ① 天皇が定めて国民に与える欽定憲法であった。
- ② 軍の兵力量を決める権利は天皇に属し、内閣からも独立していた。
- ③ 伊藤博文、井上毅、伊東巳代治、金子堅太郎らが起草にあたった。
- ④ 国務大臣は議会にではなく、天皇に対してのみ責任を負った。

問10 下線部(コ)に関する説明として、もっとも正しいものを、次の①～④から1つ選び、マーク解答欄にマークしなさい。

- ① 選挙で選ばれた議員からなる衆議院と、華族や勅選議員からなる枢密院で構成される二院制であった。
- ② 両院の議決が一致しない時には、衆議院の議決が議会の議決となった。
- ③ 第一議会招集時には、立憲自由党など政府と対立する党が衆議院の過半数を占めた。
- ④ 内閣総理大臣は両院によって指名され、天皇が任命した。

〔Ⅲ〕 次の文章を読み、各設問に解答しなさい。

<資料>

「日本の国土保全の見地から、恒久策を立ててこれを推進して、国土の保全の万全を期するということは、もちろん必要であります。そのためには、ただ一時的な、また部分的な災害に対する処置ということではなくして、総合的に、さらに、従来まだ十分に行なわれておりません科学的な見地から、台風の生態や、あるいはその動き等に対して、これに対する方策を立てる必要がある、こうした総合的、科学的な基本、抜本的な対策を立てまして、将来の国土保全の恒久策としては通常国会において御審議を願っていきたいと思います」

(1959年10月29日 第33回国会本会議での首相答弁)

この資料は、1959年の伊勢湾台風を契機として、1961年に制定された「災害対策基本法」^(ア)に関する首相答弁を引用したものである。災害大国とも呼ばれる我が国において、災害の脅威はつねに身近な存在であり続けてきた。しかし、多くの災害によって各地で被害が発生してきた一方で、日本は国際社会の中で経済大国としての地位を築いてきてもいる。一見、矛盾するこのような事実の背景には、太平洋戦争によって社会基盤が破壊されつくした状況から社会の再建を果たしてきた先人の努力と、その再建、そして飛躍の時期に大規模災害が比較的少数にとどまったという自然条件が、偶然の一致をみせた事実があることを指摘する研究者もいる。以下では、その時代について歴史の流れを振り返ってみたい。

資料の答弁を行った人物が政治重視の姿勢をとったのに対し、その後を引き継いで首相となった人物は、経済重視の姿勢^(イ)をとった。この時期、日本は5回の大型景気が連続する好景気の時代が続き、いわゆる高度経済成長期^(ウ)と呼ばれる急激な経済発展を経験することになる。この高度経済成長期に、日本人の日常生活は消費革命^(エ)と呼ばれる大きな変化を迎えた。しかし、1970年代になると国際情勢の影響を受けるなかで、高度経済成長にも陰りが見え始める^(オ)ようになり、1970年代前半、高度経済成長期はついに終焉を迎える。その後、アメリカとの貿易摩

擦・中東の情勢不安に起因する石油危機など、日本経済は難しいかじ取りを迫られていくものの、それらを乗り越えて安定成長、そしてバブル経済の時代へと移行していくことになる。

その契機は、1980年代にアメリカが、^(カ)「双子の赤字」問題や発展途上国の累積債務危機などを原因として純債務国へ転換、基軸通貨としてのドルの価値が動揺したことにある。1985年、この解決を目的として先進国間での蔵相・中央銀行総裁会議が開催され、^(キ)プラザ合意が成立すると、その結果として発生した円の価値上昇を1つの要因として、日本経済は空前の好景気であるバブル経済を迎える。日本経済はこの時期に絶頂期を迎えるものの、その実態は地価と株価の異常高騰に起因する不安定なものであり、1991年に52ヶ月続いたバブル経済が崩壊を迎えると、日本経済はその後、反動としての複合不況を経て、失われた20年とも呼ばれる低成長の時代へ入っていくことになる。このような状況のなか、1995年には阪神・淡路大震災が発生した。この時期以降、日本では再び大規模災害が頻発^(ク)するようになり、自然災害とあらためて向きあう時代へと入ることとなった。

問1 下線部(ア)について、この答弁を行った人物が首相に在任していた時期の日本に関する説明としてもっとも正しいものを、次の①～④のうちから1つ選び、マーク解答欄にマークしなさい。

- ① 『経済白書』に「もはや『戦後』ではない」の一文が記述された。
- ② 鉱山労働者の大量指名解雇を契機として、三井三池炭鉱争議が始まった。
- ③ 立川米軍基地拡張をめぐる砂川事件が発生したが、基地拡張は継続された。
- ④ 安保条約改定をめぐるデモ隊が国会へ突入したが、新安保条約は衆議院・参議院の議決を経て成立した。

問 2 下線部(イ)について、この首相在任時の日本経済に関する説明として、誤っているものを次の①～④のうちから1つ選び、マーク解答欄にマークしなさい。

- ① 10年間で実質国民所得を2倍にすることを目指す「所得倍増計画」が閣議決定された。
- ② 中華民国との間で準政府間貿易であるL T貿易を開始した。
- ③ IMF14条国から為替の自由化を原則とするIMF8条国に移行した。
- ④ 経済協力開発機構へ加盟し、資本の自由化が義務付けられた。

問 3 下線部(ウ)について、この時期の説明としてもっとも正しいものを、次の①～④のうちから1つ選び、マーク解答欄にマークしなさい。

- ① 1961年の農業基本法制定などを背景に国民全体の所得が伸び、国内市場が拡大した。
- ② 約20年にわたり実質GNPが年平均20%以上という成長率を維持した。
- ③ 30%を超える高い大学進学率による教育水準の向上が技術革新を容易とした。
- ④ 財政投融资による景気調整はひかえられ、市場は自由な動きにまかされた。

問 4 下線部(エ)について、消費革命に関する説明としてもっとも正しいものを、次の①～④のうちから1つ選び、マーク解答欄にマークしなさい。

- ① 1950年代後半、電気冷蔵庫・電気掃除機・白黒テレビが「三種の神器」と呼ばれた。
- ② 1960年代前半、車・クーラー・カラーテレビが「3C」と呼ばれた。
- ③ 規格化された食品の量産が可能となり、インスタント・冷凍・外食などの食品産業が発達した。
- ④ 肉類の普及など食生活の多様化をうけて、発達する食品産業のもとで米食が増進した。

問 5 下線部(オ)について、この時期の説明としてもっとも正しいものを、次の①～④のうちから1つ選び、マーク解答欄にマークしなさい。

- ① 米ソ接近・ドル防衛という、いわゆるニクソン・ショックにより日本経済は大きな被害を受けた。
- ② 10ヶ国蔵相会議で固定相場制の変更に向けた協調路線が採られ、スミソニアン体制と呼ばれた。
- ③ 欧州諸国の対ドル通貨切り上げに対応するため、日本は変動為替相場制に移行した。
- ④ 第3次中東戦争に端を発する第1次石油危機により、日本は戦後初のマイナス成長を記録した。

問 6 下線部(カ)について、「双子の赤字」問題は高金利政策や、「強いアメリカ」の復活を目指した軍事拡大政策を背景に発生したが、こうした政策を推し進めた当時のアメリカ大統領としてもっとも正しいものを、次の①～④のうちから1つ選び、マーク解答欄にマークしなさい。

- ① ケネディ
- ② ニクソン
- ③ レーガン
- ④ ブッシュ

問 7 第 1 次石油危機の際、それまでの経済状況にくわえ、石油価格の上昇が引き金となり、国内では急激なインフレーションが発生した。この現象を表す歴史的名辞を、記述解答欄に記入しなさい。

問 8 下線部(キ)について、この合意に関する説明として、もっとも正しいものを、次の①～④のうちから 1 つ選び、マーク解答欄にマークしなさい。

- ① G 7 の蔵相・中央銀行総裁会議で交わされた合意で、ドル安を誘導する協調介入が決定された。
- ② 日本からは中曽根内閣の竹下登蔵相が参加し、ワシントンのプラザホテルで合意が交わされた。
- ③ 円高不況によって経済を牽引する輸出産業が打撃を受け、日本経済はマイナス成長を記録した。
- ④ この合意の前後で、1 ドル 240 円台だった円の相場は、1 ドル 120 円台にまで上がった。

問 9 下線部(ク)について、この災害が発生した際の政権は連立政権だったが、この政権に参加していた政党の組み合わせとしてもっとも正しいものを、次の①～④のうちから 1 つ選び、マーク解答欄にマークしなさい。

- ① 自民党・社会党・新党さきがけ
- ② 自民党・新生党・新党さきがけ
- ③ 社会党・新生党・自民党
- ④ 社会党・新生党・新党さきがけ

- 問10 20世紀後半，日本がこのような急成長を遂げられた理由の1つとして，科学技術の発展という下支えがあった。このことについて，我が国のノーベル賞受賞者とその受賞分野の組み合わせとしてもっとも正しいものを，次の①～④のうちから1つ選び，マーク解答欄にマークしなさい。
- ① 朝永振一郎 — 物理学 ② 江崎玲於奈 — 医学生理学
③ 福井謙一 — 医学生理学 ④ 利根川進 — 化学

